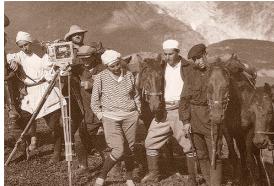


E プログラム 母と娘——ヌツアとラナ

ジョージアで最初の女性監督ヌツア・ゴゴベリゼはラナ・ゴゴベリゼ監督の母である。ヌツアは1930年代、スターリンによる肅正のために流刑された。ヌツアとラナ、二代にわたる映画への取り組みと彼女たちの時代を捉える。

母と娘——完全な夜はない დედა-ქვილი

ラナ・ゴゴベリゼ監督/2023年/カラー・白黒/89分



ラナ・ゴゴベリゼ監督が95歳にして、ソビエト体制下における母ヌツアとの日々を語った作品。ヌツアはスターリン時代に家族を肅清され、自らも10年間流刑された。厳しい時代を生きた母へのオマージュ。今年のベルリン国際映画祭に正式出品された。

ウジュムリ უჯური

ヌツア・ゴゴベリゼ監督/1934年/白黒/56分/サイレント・サウンド版



ソ連邦初の女性監督による長篇劇映画。完成後、ヌツアは肅清され、作品も押収されて近年まで存在すら確認できなかった。西ジョージアの湿地帯で中央政府の啓蒙政策、水路建設の人々と土着の住民の軋轢を描く。ギア・カンチェリの音楽が入った新版。

[併映] ブバ ბება

ヌツア・ゴゴベリゼ監督/1930年/白黒/39分/サイレント・サウンド版 ★



コーカサスのラチャ地方の大農場のなかで、村人の厳しい労働と四季折々の暮らしを描いたドキュメンタリー。幼子の描写や村人たちの群舞に、斬新なモンタージュを行い、彼女の傑出した才能を感じさせる。「ウジュムリ」と同じく近年発見された。

ペチョラ川のワルツ ვალსი პეჩოლაზე

ラナ・ゴゴベリゼ監督/1992年/カラー・白黒/106分



1937年の大肅清という苛酷な時代を真正面から描いた自伝的作品。父は人民の敵として処刑され、母は北の大地に流刑され、雪原での厳しい日々を強いられる。娘アナは一人残され…。アブラゼ監督「懺悔」に続く、スターリン時代の暗黒を描いた作品。

金の糸 ვერცხლის ძაფი

ラナ・ゴゴベリゼ監督/2019年/カラー・白黒/89分/ムヴィオラ提供



作家エレネは娘夫婦と暮らし、79歳の誕生日を迎えた。そこへ娘の姑のミランダが引っ越してくる。彼女はソ連時代、政府高官だった。またかつての恋人アルチルから数十年ぶりに電話があり、3人の記憶が重ねられ、過去の困難な時代が浮き彫りにされる。



ラナ・ゴゴベリゼ(1928-)

彼女は戦後のジョージア映画の発展を担ってきた一人であり、今も旺盛に製作を続けている。現在96歳。ヌツアの娘。

ヌツア・ゴゴベリゼ(1903-1966)

ラナの母。『ウジュムリ』『ブバ』監督



ギオルギ・シェンゲラヤ(1937-2020)

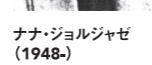


エルダル・シェンゲラヤ(1933-)

ジョージア映画人同盟の代表を長く務めた。彼の寓意豊かな作品は国民から圧倒的な支持を受けてきた。『奇妙な展覧会』『奇人たち』など監督。現在91歳。ギオルギの兄。



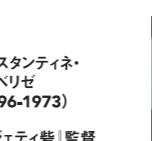
セルゲイ・バラジャノフ(1924-1990)



ナナ・ジョルジャゼ(1948-)『ピロスマニ』のアラベスク監督



アレクサンдр・レフヴァイシヴィリ(1938~2020)『ロビンソンナーダー私の英国人の祖父』監督



コンスタンティネ・ミケラゼ(1896-1973)『カジエティ皆』監督



レゾ・エサゼ(1934-2020)『ひとめ惚れ』監督

2025.2.14 金 - 開催!

各作品鑑賞料金

►一般:1800円 ►シニア:1300円 ►学生・出町座会員・手帳割:1000円 ►火曜サービスデイ割、ファーストデイ割等あり。

*各プログラムの上映スケジュール等詳細は出町座公式サイトをご確認、または直接お問い合わせください。

出町座



◎京阪・叡電「出町柳駅」5番出口徒歩5分
◎地下鉄「今出川駅」3番出口徒歩10分 demachiza.com
〒602-0823 京都市上京区三芳町133 TEL:075-203-9862



ქართული კინოს 30 წლის გამოფენა 2024

ジョージア映画祭 2024

自由、夢、人間——映画の王国ジョージアから

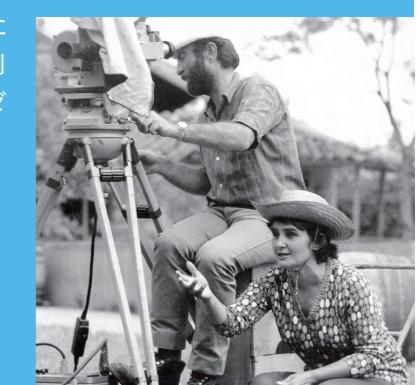
ソ連邦時代(1921-1991)に製作されたジョージア映画の全貌に迫る。政治体制による厳しい抑圧下、ユーモアとアイロニーを交え、人間と社会の真実を捉えた独創的な作品の数々。2024年は名匠エルダル・シェンゲラヤ監督、ラナ・ゴゴベリゼ監督の作品を中心に、ジョージア映画史に燐然と輝く名作を一挙上映する。

2025.2.14 金 - 開催!

出町座

demachiza.com
TEL:075-203-9862

出町柳駅から徒歩5分
出町柳商店街・中地区



[主催] ジョージア映画祭
企画・制作：はらだけひで／企画協力・日本語字幕：児島康宏／上映素材制作：大谷和之

[共催] 一般社団法人コミュニティシネマセンター

[協力] ジョージア国立アーカイブ、ジョージア国立フィルムセンター、ジョージア・フィルム
ジョージア映画アカデミー

[後援] 在日ジョージア大使館

ジョージア映画祭2024ホームページ <http://georgiafilmfes.jp>

ジョージア映画祭 2024 —— コーカサスからの風

「過なくして未来はない」(ジョージア・フィルムの標語)。「ジョージア映画祭 2024」では、2022年に引き続きソ連邦時代のジョージア映画を特集する。政治体制の抑圧に屈することなく、人間と時代を描いたジョージア映画黄金期の作品が、戦争と暴力が世界を覆す今日、一層の輝きを帯びて蘇る。

上映プログラム | DCP上映 ジョージア語版・日本語字幕。R印はロシア語版・日本語字幕★印は日本語字幕+英語字幕入り

A プログラム ラナ・ゴゴベリゼ監督特集

「金の糸」(2019)、「インタビュアー」(1978)で日本でも知られるラナ・ゴゴベリゼ監督は現在95歳。彼女は戦後のジョージア映画の発展を担ってきた一人であり、今も旺盛に製作を続けている。その長き挑戦の軌跡を回顧する。

ひとつ空の下—3つのエピソード ერთი ცის ქვეშ

ラナ・ゴゴベリゼ監督/1961年/白黒/80分



ラナの長篇第1作であり、3話から成るオムニバス。1921年、赤軍侵攻下で避難する貴婦人の愛。1941年、大祖国戦争勃発下の娘の日々。1961年、「雪とけ」期の女性建築士の想い。歴史の節目となった年を背景に各時代の女性の運命を鮮烈に描く。

インタビュアー რამდენიმე ინტერվიუ პირად საკითხებებე

ラナ・ゴゴベリゼ監督/1978年/カラー/95分



ラナの作品はいずれも高い知性と繊細な感性を感じさせ、女性と時代、女性と社会を鋭く捉える。本作はジョージア初のフェミニズム映画といわれ、女性新聞記者の家庭における葛藤、そして彼女の女性たちへの取材の日々をとおして現代を浮き彫りにする。

昼は夜より長い ღღს ღამე უთენებია

ラナ・ゴゴベリゼ監督/1983年/カラー/105分 ★



20世紀初頭の東ジョージア、秘境トウシェティの山間の村が主な舞台。旅芸人が狂言回しとなり、主人公エヴァの波乱の生涯が、老いた彼女の回想でジョージアの近代史とともに語られる一大絵巻。1983年カンヌ国際映画祭正式出品作品。ジョージア国家賞。

渦巻 ორომტრიალი

ラナ・ゴゴベリゼ監督/1986年/カラー/98分 ★



「転回」という邦題で1986年東京国際映画祭最優秀監督賞を受賞。80年代のトビリシで異なる人生を歩んでいた何人の運命が交錯し、緊密に絡み合ってジョージアに生きる人々の心模様、歓びや哀しみを描く。ゴゴベリゼ監督の力量が遺憾なく發揮された名作。

ジョージア(サカルトヴェロ)映画は、この国の歴史ある民族文化と同じく、独自の存在感を世界に示してきた。それはポリフォニー(多声音楽)のように多彩な豊かさを内包し、古代から伝わるワインのように芳醇である。そしてスプラ(ジョージア式宴会)のように民族の魂を謳い、高揚させ、度重なる苦難のなかで人々の心を支えてきた。

C プログラム よみがえる歴史的名作

ジョージア人の魂の礎である叙事詩『豹皮の騎士』の唯一の映画化作品、また日本では未だに知られざる名匠レフヴィアシヴィリとエサゼ、彼らに続く世代となるバブルアニとジョルジャゼ、各監督の個性溢れる作品を上映する。

B プログラム エルダル・シェンゲラヤ監督特集

ジョージア映画人同盟の代表を長く務めたE・シェンゲラヤ。彼の寓意豊かな作品は、国民から圧倒的な支持を受けてきた。現在91歳。極上のユーモアとペース、人間への温かな眼差しと権力への批判を含む傑作の数々を紹介。

奇妙な展覧会 არაჩვეულებრივი გამოფენა

エルダル・シェンゲラヤ監督/1968年/白黒/93分



エルダル・シェンゲラヤ監督/1968年/白黒/93分
エルダル独特的ユーモアとペースが開花した作。西ジョージアの古都クタイシで、一人の彫刻家が師から受け継いだ大理石を前に傑作を夢見るが、激動する時代に翻弄されてゆく。自らの人生を受容してゆく姿を描いた人間愛に溢れる国民的映画。

奇人たち შერევალები

エルダル・シェンゲラヤ監督/1973年/カラー/79分



ジョージア国民にこよなく愛される作品。無一文の青年が、憲兵隊が横暴を振るう奇妙な町で、牢獄に幽閉された老発明家とともに空飛ぶ機械を完成させようとする——自由への願いと全体主義への痛烈なアイロニーが込められた奇想天外な冒險物語。

サマニシヴィリ家の継母 სამანიშვილის დედინაცვალი

エルダル・シェンゲラヤ監督/1977年/カラー/87分



19世紀末の豊かな田園が舞台。貴族だが今は貧しい老父が突然再婚を決意する。家族のために身を粉にして働く息子には父の遺産が減ることは大問題だった。しかし彼は父の相手を探すために旅に出る。心に染み入る悲喜劇。ソ連映画祭グランプリ。

青い山—本当らしくない本当の話 ცის დაუკავებელი ამბავი

エルダル・シェンゲラヤ監督/1983年/カラー/95分 ★



カンヌ国際映画祭で歴史的名作ベスト20に選ばれた。若い作家が自作の小説を出版するために出版所を訪れる。そこでの異星の住人のような職員の奇妙な姿をとおし、役人社会の現実を笑いと風刺で描いたエルダルの代表作。ソ連邦崩壊を予見した作品。

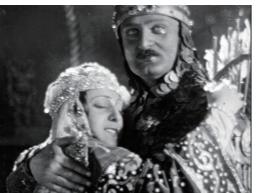
D プログラム ギオルギ・シェンゲラヤ監督と「ピロスマニ」

ジョージア映画は奇妙な現象だ。特別であり、哲学的に軽妙で、洗練されていて、同時に子どものように純粋で無垢である。ここには私を不覚にも泣かせるすべてがある。

(フェデリコ・フェリーニ監督)

カジェティ砦 ქაჯეთი

コンスタンティネ・ミカベリゼ監督/1936年/白黒/33分



原作『豹皮の騎士』は、ジョージア人の心の礎ともいえる12世紀の長篇叙事詩。この国の黄金時代に宮廷詩人ショタ・ルスタヴェリからタマル女王に捧げられた。その詩のクライマックスである騎士たちのカジェティ砦攻略とネスター王妃の救出を描く。

〔併映〕 少女デドゥナ დედუნა

ダヴィト・ジャネリゼ監督/1985年/カラー/64分



母を亡くし、山間の村で父と暮らす少女の質朴な生活を静謐な映像でとらえる。自然と人間の暮らしを繊細に謳い上げた詩的作品。現在、プリントは失われ、今回監督から提供されたDVDから上映素材を制作した。マンハイム映画祭グランプリ。

19世紀ジョージアの記録 XIX საუკუნის ქართული ქრონიკა

アレクサンдр・レフヴィアシヴィリ監督/1978年/白黒/66分



深い森を舞台に謎めいた陰謀が描かれる。モノクロームの夢幻的ともいえる詩的で象徴的な映像、迷宮のような世界に政治体制への思いが込められた伝説的作品。権力による暴力が超現実的な虚構空間で寓意的に表現され、時代を超えた内容である。

ひとめ惚れ ერთი ნახვით შეყვარება

レゾ・エサゼ監督/1975年/カラー/88分



熱烈なサッカーファンのアゼルバイジャン人の少年が2歳以上のペラルーシ人の娘に恋をする。文化や年齢の違いが人々を巻き込む大騒動へと発展する。台詞が飛び交う群像劇を得意とするエサゼ監督(「ナilonのクリスマスツリー」)の真骨頂の世界。

アラヴェルディの祭 ალავერდისა

ギオルギ・シェンゲラヤ監督/1962年/白黒/42分★



タルコフスキ監督が「この作品によって映画の新しい時代が始まった」と評したという。カヘティ地方の大聖堂で行われる由緒ある祭で一人の男が起した行動をとおし、ジョージアの民族的伝統の意味を問う鮮烈な映像詩。(原作は未知谷刊)

〔併映〕 ムラヴァルジャミエル 追悼三部作 მრავალუამიერი

エルダル・シェンゲラヤ監督/2022年/カラー・白黒/60分



エルダル・シェンゲラヤ監督が亡き盟友に捧げる短篇三部作。「井戸」はミヘイル・コバヒゼ監督に、「歌」は合唱アンサンブル「ルスタヴィ」のアンソル・エルコマイシヴィリ氏に、「小鳥」は弟ギオルギ・シェンゲラヤ監督に捧げられている。